

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

別添資料10

公表: 2022年 3月 31日

事業所名: 放課後等デイサービスちやれんじ松原教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	3	0	・受け入れられる人数を職員全員で限度を話し合っている	・個別支援や検査等のために次年度以降個別スペースの拡張を検討している
	2	職員の配置数は適切である	3	2	0		・利用児が多い日や、利用児の障害の重さによっては足りないように感じることがある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	2	3		・玄関に階段があるのでバリアフリーにするなら、スロープや手すりの設置を検討
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2	0	・書面で残せるようにしたいセルフチェックを職員が個人で行ったり、事業所全体で月の目標を決めたりしている。	・フォームはあるが業務時間に行えるものではないように感じる、結果滞っている。 ・自身の中では行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	0		・結果を真摯に受け止め改善点があれば改善していきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	1		・今年度開所のため、今後公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	1		・第三者による外部評価は令和4年度に実施予定
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	0	・虐待防止研修や事例検討会の開催をして、職員の学びの機会を設けられている。 ・毎月、虐待研修など行っている。 ・研修費用を負担してくれるなど資格の補助をしてくれている！ ・資格取得や研修を会社が支援してくれている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	0	・子どもたちが楽しめる内容をスタッフで考えている ・行事の企画や1日の流れをチームで相談して行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	2	0	・土曜日や祝日は学習だけでなく楽しいことができるように工夫している	・個別支援時にはプリント学習に偏らずに、その子の学びにつながるような教材を用意するようにしていきたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1	0	・職員間で各自が得意とする領域を活かして支援を行っている ・休日は外出レクや調理活動など様々な学びのある活動ができるように活動を考え、学習だけでなく生活面での課題にもアプローチできるように支援している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	・学習による個別 ・学習以外の時間の集団活動で組み合わせられていると思う	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	0	・申し送りの際おこなっている ・1日の終わりに申し送りをして共有事項等の確認を行っている ・その記録を日報に上げている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0	・支援の記録を、連絡帳だけでなく、事業所内で詳細な記録を行っている ・記録を書いておくことによって次の支援の際に行うこと配慮することを知ることが出来る ・個別支援を担当した職員がその内容や児童の様子についての記録を書き、次回以降の支援につなげている	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0	・6ヶ月に1回目は、行っている ・定期的にモニタリングをしている		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5	0	0			

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	2	0	・相談支援事業所より、サービス担当者会議が行われていない	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	0	・学校への送迎時は対応している ・ただ学校の先生には適宜情報共有を行っていきLINEにて適宜情報を得られるようにしている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	4	1		・医療的ケアが必要な子どもの受け入れの予定はない該当児無し
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	2	2		・保護者との情報共有が主なため、必要であれば他施設との情報収集を行なっていきたい ・今後、他事業所との連携を深めていききたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	4	1		・該当する児童または希望するご家族がなかった。 ・今後、情報提供の希望がある場合に対応できるように体制を整えていききたい。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	0	・対象児童に限り、公的機関の専門職の助言をいただく機会を設けている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	0	4		・今後、必要に応じて交流できる体制を整えていききたい ・公園や外出時に交流可能これから考えていききたい
保護者への説明責任等	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	3	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	0	・送迎時に詳しく報告している ・申し送りの際に今日行ったことを伝えて、行って欲しい支援などを聞いて答えられるようにしている ・その日の様子や支援の内容について連絡ノートに記載し、送迎時に可能なかぎり対面でのフィードバックも行っている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	1	・スタッフとして相談にのり、適宜問題解決と一緒に考えられるようになっている ・事業所内相談支援は行なっている	・ペアレントトレーニングが行える体制を整えていききたい
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	1	4		・コロナ禍のため今年度は実施できなかったが、今後企画したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1	0		
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	0	・保護者の同意を得て、LITALICOブログ、事業所のホームページ、Instagramでの情報発信を行なっている ・定期的な会報はない。必要に応じて書面、ブログなどで発信している	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	0	・ブログなどではしっかり顔を隠している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	0	2	3		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	0		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1	0	・重要事項説明書に記載されている	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	0	・年に2回の避難訓練を行なっている。年に2回は行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	0	・毎月研修の機会を設けている ・毎月の研修やチェックシートを活用している	
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	0	・個別支援計画書に身体拘束についての内容は記載している	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	4	0		・保護者からの説明のみのため、医師からの指示書に基づく対応は現状で行なっていない。今後は必要時に医師の指示を求める用の対策を考えていききたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	0		